



浦島伝説

ここから今はじまる

入学式で、下のようなお祝いの言葉をいただきました（学校通信第1号に掲載）。

「今の時間を大事にできない人は、未来の時間もきっと大事にできない」。これは、かつて史上最年少でラグビー日本代表監督になった平尾誠二さんの言葉です。一日一日を大切にすること、そして自分の夢や目標に向かって努力を積み重ねていくことの大切さを示している言葉だと思います。これから皆さんは、いろいろな経験を積んでいきます。「明日からやろう」と言いそうになったときは、「今やろう」と置き換えてみると、何かが変わると思います。そして、根気強く続けることで、次の道は必ず開けてきます。

そして、平成24年度がスタートしました。この1年でいろいろな経験を積んできたはずで

春…入学式では、1年生の元気いっぱいの大きな返事が話題になりました。3年生の修学旅行は、九州新幹線で南九州まで行きました。浦島デーの保護者参加率は80%を超え、学校教育に対する関心の高さがうかがえました。体育祭では、「スカイボーイ」「ハレルヤガール」「総舞黎」で大きな拍手をいただきました。春に移行して2年目でしたが、完成度の高い体育祭でした。地域の方から「上級生が1年生を見守っている姿がとても微笑ましいです」という言葉をいただきました。この頃は交通ルールがよく守られていました。

夏…総体前には、毎日放課後に、謎のDJが音楽とともに総体に向けてのメッセージを放送し、盛り上がりました。おかげで、バレー、野球、剣道など、団体競技で優勝、準優勝を勝ち取りました。教室にクーラーが入り、暑い季節を迎えても快適な環境で授業ができました。夏休みには、「保護司との対話集会」「うらしま子どもサミット」など、地域や小学校との交流会を持ちました。

秋…須田保育所と合同避難訓練を行いました。「中学生は守られる人ではなく、守る人です」の言葉どおり、小さな子どもを抱きかかえる姿が印象的でした。下校完了時刻を守る取り組みを始め、6日目にゼロを達成しました。時を守ることが意識でき始めました。合唱コンクールでは、クラスの気持ちが一つになった歌声がマリソウウェーブに響き渡りました。しかし、一方で、授業態度が乱れ始め、SSTの方にも協力をいただきながら、授業規律確立に向けての取り組みが始まったのもこの頃でした。

冬…人権週間に、全クラスで「命の授業」を行いました。いじめ問題を取り上げ、「観衆」「傍観者」も「加害者」と同じであることを学びました。「マーガレット贈呈式」「2年団立志の集い」では、テレビ局が取材に訪れ、テレビで放映されました。1・2年生は校内マラソン大会で、自分の限界に挑戦しました。

そして、季節は再び春。高校入試、卒業式と、3年生は新たな世界に旅出っていきました。

ひとまず、今日で平成24年度が終わります。しかし、1年の終わりは、新しいスタートでもあります。「4月になったらがんばろう」という気持ちはとても大切ですが、本年度生徒会スローガン「ここから今はじまる」のように、できることは今日から始めましょう。4月、きっといいスタートがきれるはずで

大変お世話になりました

「出会いがあるから人の世はずばらしく、別れがあるから人の世は美しい」という言葉があります。昨日、香川県教職員人事異動の発表があり、11名の方々が本校を去られることになりました。

そして、今日の離任式では、一人一人からお別れの言葉をいただきました。

この1年間、授業で、部活動で、あるいは給食場で、いつも「チーム詫間」の一員として、生徒たちを温かく、時には厳しく指導していただきました。本当にありがとうございました。

氏名	教科等	転任校等
雁木 弘之	教頭	丸亀市立本島中学校
矢野 利彦	理科	退職
竹本 弘	美術	多度津町立多度津中学校
川原 久幸	技家	観音寺市立大野原中学校
大西 規代	国語	退職
南 靖子	音楽	三豊市立高瀬中学校
横田 知美	英語	まんのう町立満濃中学校
紀伊 智博	社会	学校組合立三豊中学校
山地 視代	支援員	(未定)
藤戸 愛子	調理員	退職
サミュエル	英語	(未定)